

日 樹 静 支 第 1 号
令和 7 年 5 月 1 日

一般社団法人日本樹木医会
静岡県支部会員 各位

日本樹木医会静岡県支部
支部長 大石 春夫



令和 7 年度 第 1 回 現地研修会の開催案内

令和 7 年 5 月 18 日（日曜日）現地研修会を開催いたします。今回は令和 7 年度 松原フォーラムでの、NPO 法人才の木 及び静岡市との共催です
参加希望の方は添付パンフレット申込方法をご確認の上お申込ください。

記

内 容：令和 7 年度 松原フォーラム・才の木トークカフェ
（上記との共催 令和 7 年度現地研修会）

講演① 文化の視点から （40 分）

～天女の楽器と植物～

嶋 和彦（元浜松楽器博物館長）

講演② 材質の観点から （40 分）

～マツの特徴と木製楽器～

村田 功二（京都大学大学院農学研究科 教授）

トークセッション （80 分）

司会・コーディネーター

高部 圭司（NPO 法人 才の木・理事長）

日 時：令和 7 年 5 月 18 日（日曜日）13 時～16 時まで。

場 所：〒424-0901 静岡市清水区三保 1338-45

静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」2F 会議室

申込方法：対面での参加希望者は「みほしるべ」（☎ 054-340-2100）に
申込ください。

オンラインでの参加希望者は次 URL から申込ください。

<https://forms.gle/yg112ExwfQiuTJCi6>

〒426-0062 藤枝市高岡 1 丁目 12-6

（事務局）石川 正之 携帯：080-3635-0394

メール：c6b8eanc@yahoo.co.jp

令和7年度 松原フォーラム・才の木 トークカフェ

三保にまつわる楽器と植物

私たち人間は、太古の昔から身近な自然の産物を用いて音楽を奏でてきました。金属やプラスチックを自在に扱えるようになった現代でも、樹木や草なしには作ることのできない楽器が数多くあります。

今回のトークカフェでは、羽衣伝説に関係する楽器と植物、そしてマツの木材としての特徴や楽器に使われる木材について、お話を聞きます。人と自然の共生を象徴する世界文化遺産「富士山」の構成資産である三保松原で、文化と材質の両方の観点から、木材との付き合い方について改めて考えてみませんか。

日 時：2025年 5月 18日（日）

13時00分～16時00分

場 所：静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」

2階 会議室 & Zoom

主 催：NPO法人 才の木

静岡市

共 催：一般社団法人 日本樹木医会 静岡県支部

後 援：一般社団法人 日本木材学会

参加費：無料 ただし事前登録が必要です。下記の申込方法を参照ください。

内容

13:00～ 開会挨拶：NPO法人 才の木・理事長 高部 圭司

13:05～ 文化の視点から

—天女の楽器と植物—

嶋 和彦（元浜松市楽器博物館長）

13:45～ 材質の観点から

—マツの特徴と木製楽器—

村田 功二（京都大学大学院農学研究科 教授）

14:25～ 休憩

14:40～ トークセッション

司会・コーディネーター：高部 圭司（NPO法人 才の木・理事長）



申込方法：

対面でご参加を希望される方は「みほしるべ」（☎054-340-2100）にお申し込みください。下記の「参加者フォーム」からもお申し込み頂けます。

オンラインでご参加を希望される方は、下記のURL、あるいはQRコードの「参加者フォーム」から申し込みください。

<https://forms.gle/yq112ExwfQiuTJCi6>

「登録用フォーム」に記入していただくと、開催数日前にトークカフェのURLを送付します。



才の木では2015年より活動状況をメルマガ（無料）で配信しています。この機会に<http://sainoki.org/>から購読しませんか。